



デジタル田園都市国家構想における クールジャパンとの連携について

令和5年4月17日

内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局

デジタル田園都市国家構想総合戦略の全体像

総合戦略の基本的考え方

- テレワークの普及や地方移住への関心の高まりなど、**社会情勢がこれまでとは大きく変化している中、今こそデジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化し、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す。**
- **東京圏への過度な一極集中の是正や多極化を図り、地方に住み働きながら、都会に匹敵する情報やサービスを利用できるようにすることで、地方の社会課題を成長の原動力とし、地方から全国へとボトムアップの成長につなげていく。**
- デジタル技術の活用は、その**実証の段階から実装の段階に着実に移行**しつつあり、デジタル実装に向けた各府省庁の施策の推進に加え、デジタル田園都市国家構想交付金の活用等により、**各地域の優良事例の横展開を加速化。**
- **これまでの地方創生の取組も、全国で取り組まれてきた中で蓄積された成果や知見に基づき、改善を加えながら推進していくことが重要。**

＜総合戦略のポイント＞

- まち・ひと・しごと創生総合戦略を抜本的に改訂し、**2023年度から2027年度までの5か年の新たな総合戦略**を策定。デジタル田園都市国家構想基本方針で定めた取組の方向性に沿って、**各府省庁の施策の充実・具体化**を図るとともに、**KPIとロードマップ（工程表）**を位置付け。
- 地方は、地域それぞれが抱える社会課題等を踏まえ、**地域の個性や魅力を生かした地域ビジョンを再構築し、地方版総合戦略を改訂。地域ビジョン実現に向け、**国は政府一丸となって総合的・効果的に支援する観点から、**必要な施策間の連携をこれまで以上に強化**するとともに、同様の社会課題を抱える複数の地方公共団体が連携して、効果的かつ効率的に課題解決に取り組むことができるよう、**デジタルの力も活用した地域間連携の在り方や推進策を提示。**

施策の方向

デジタルの力を活用した地方の社会課題解決

デジタルの力を活用して地方の社会課題解決に向けた取組を加速化・深化

- 1 地方に仕事をつくる**
スタートアップ・エコシステムの確立、中小・中堅企業DX（キャッシュレス決済、シェアリングエコノミー等）、スマート農林水産業・食品産業、観光DX、地方大学を核としたイノベーション創出 等
- 2 人の流れをつくる**
「転職なき移住」の推進、オンライン関係人口の創出・拡大、二地域居住等の推進、地方大学・高校の魅力向上、女性や若者に選ばれる地域づくり 等
- 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる**
結婚・出産・子育ての支援、仕事と子育ての両立など子育てしやすい環境づくり、こども政策におけるDX等のデジタル技術を活用した地域の様々な取組の推進 等
- 4 魅力的な地域をつくる**
教育DX、医療・介護分野DX、地域交通・インフラ・物流DX、まちづくり、文化・スポーツ、防災・減災、国土強靱化の強化等、地域コミュニティ機能の維持・強化等

地方のデジタル実装を下支え

デジタル実装の基礎条件整備

デジタル実装の前提となる取組を国が強力に推進

- 1 デジタル基盤の整備**
デジタルインフラの整備、マイナンバーカードの普及促進・利活用拡大、データ連携基盤の構築（デジタル社会実装基盤全国総合整備計画の策定等）、ICTの活用による持続可能性と利便性の高い公共交通ネットワークの整備、エネルギーインフラのデジタル化 等
- 2 デジタル人材の育成・確保**
デジタル人材育成プラットフォームの構築、職業訓練のデジタル分野の重点化、高等教育機関等におけるデジタル人材の育成、デジタル人材の地域への還流促進、女性デジタル人材の育成・確保 等
- 3 誰一人取り残されないための取組**
デジタル推進委員の展開、デジタル共生社会の実現、経済的事情等に基づくデジタルデバイドの是正、利用者視点でのサービスデザイン体制の確立 等

地域ビジョンの実現に向けた施策間連携・地域間連携の推進

＜モデル地域ビジョンの例＞

- **スマートシティ スーパーシティ**
スマートシティ AICT（福島県会津若松市）
- **「デジ活」中山間地域**
担い手減少に対応した自動草刈機の導入
- **産学官協創都市**
データを活用したスマート農業の取組（高知県・高知大学）
- **SDGs未来都市**
地域交通システムやコミュニケーションロボットの活用（宮城県石巻市）
- **脱炭素先行地域**
バイオマス発電所稼働による新産業の創出（岡山県真庭市）

＜重要施策分野の例＞

- **地域交通のり・デザイン**
自動運転バスの運行（茨城県境町）
- **遠隔医療**
医療機器装備の移動診療車（長野県伊那市）
- **こども政策**
保健師等とのオンライン相談（山梨県富士吉田市）
- **教育DX**
オンラインによる遠隔合同授業（鹿児島県三島村）
- **地方創生テレワーク**
空き蔵を活用したサテライトオフィスの整備（福島県喜多方市）
- **観光DX**
観光アプリを活用した混雑回避・人流分散（京都府京都市）
- **地域防災力の向上**
GPS除雪管理システムの導入（山形県飯豊町）

地域ビジョン実現を後押し

＜施策間連携の例＞

- | 関連施策の取りまとめ | 重点支援 | 優良事例の横展開 | 伴走型支援 |
|--------------------------------|---------------------------|----------------------------|-------------------------------------|
| ✓ 関係府省庁の施策を取りまとめ、地方にわかりやすい形で提示 | ✓ モデルとなる地域を選定し、選定地域の評価・支援 | ✓ 他地域のモデルとなる優良事例の周知・共有、横展開 | ✓ ワンストップ型相談体制の構築や地方支分部局の活用等による伴走型支援 |

＜地域間連携の例＞

- | デジタルを活用した取組の深化 | 重点支援 | 優良事例の横展開 |
|------------------------------|--|--------------------------------------|
| ✓ 自治体間連携の枠組みにおけるデジタル活用の取組を促進 | ✓ 国が事業の採択や地域の選定等を行う際に、地域間連携を行う取組を評価・支援 | ✓ 地域間連携の優良事例を収集し、メニューブック等を通じて広く周知・共有 |

- 冬のDigi田甲子園では、**企業・団体を対象**として、デジタル技術の活用により、地域の課題を解決し、住民の暮らしの利便性と豊かさの向上や、地域の産業振興につながっている取組について、内閣総理大臣賞等の表彰を行いました。
- ✓ 応募総数**172件**の中から選ばれた**46件**について、国民によるインターネット投票を実施 (投票総数：40,623票)
- ✓ 投票結果を基本とし審査会の議論を経て、各部門の表彰対象を決定

内閣総理大臣賞
(優勝)

準優勝

ベスト4

ベスト8

表彰団体

デジタル (テレマティクス) 技術を活用した新たな交通安全対策		あいおいニッセイ同和損害保険
北信濃での観光型MaaSによる利便性向上と広域周遊の促進		東日本旅客鉄道
福祉介護・共同送迎サービス ゴイッショ		ダイハツ工業
学びのプラットフォーム「リアテンド」で実現する教育DX		大日本印刷
産学官民連携による観光DX～高山市におけるデータの地産地消～		名古屋大学 安田・遠藤・浦田研究室
北海道炎症性腸疾患患者医療均一化を目指した遠隔医療体制の確立		札幌医科大学 消化器内科学講座
北海道の酪農場でDX実証、全国の酪農生産者へDXを推進		ファームノート
母子健康手帳アプリのデジタル予診票を活用した小児予防接種DX		母子モ

紹介動画はコチラ

受賞団体のほか、インターネット投票候補となった46の取組の紹介動画を掲載しています。



受賞者一覧（優勝、準優勝）



「デジタル（テレマティクス）技術を活用した新たな交通安全対策」

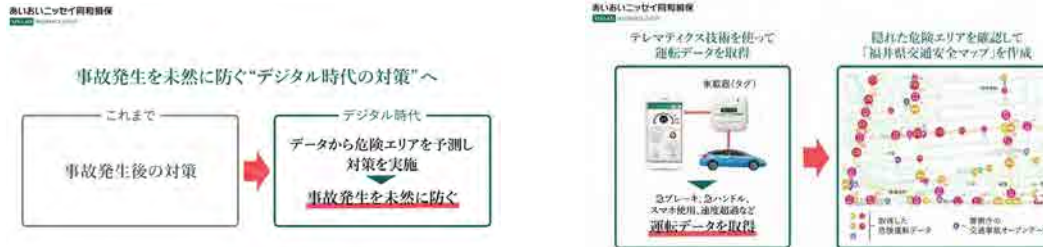
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

主たる分野：防災、安心・安全の確保

主な実施地域：福井県

ドライバーの運転データを取得し、危険運転エリアを示す「交通安全マップ」を作成。取得したデータを活用し、事故実績に基づく事後対応ではなく、危険運転エリアに対する先手先手の対策を行うことで、事故の未然防止を目指す。

デジタル（テレマティクス）技術を活用した 新たな交通安全対策



「北信濃での観光型MaaSによる利便性向上と広域周遊の促進」

東日本旅客鉄道株式会社

主たる分野：観光、文化、娯楽

主な実施地域：長野県北信濃エリア

長野県・北信濃エリアの観光をスマホひとつで便利に楽しめる観光型MaaS「旅する北信濃」を展開。観光スポット情報の検索や、交通機関・観光施設・飲食店等で利用できる各種電子チケットの購入が可能で、観光の利便性向上と広域周遊促進を目的としている。



ベスト
8

「産学官民連携による観光DX ～高山市におけるデータの地産地消～」

国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学
安田・遠藤・浦田研究室

主たる分野：観光、文化、娯楽

主な実施地域：岐阜県高山市

名古屋大学は、高山市・NECソリューションイノベータと令和2年に産学官連携協定を締結し、観光DXへ向けたAIカメラによるデータ収集を開始。市や地元事業者との連携によってデータ分析に基づく施策検討を行う等、“データの地産地消”を実践している。



「インタラクティブ観光DX-温泉観光資源のマネタイズによる地方創生」

株式会社LivePark

主たる分野：観光、文化、娯楽

主な実施地域：大分県別府市

2.5次元俳優たちが別府温泉から実施したインタラクティブライブ配信。視聴者はスマートフォンで一緒に楽しみながら、別府の宿の予約や物産を別府市のOTAサイト、物販サイトにて購入し、リアルタイムに購入数に比例し宴会の料理が増えていく企画。



インタラクティブ観光DX
温泉観光資源のマネタイズによる地方創生

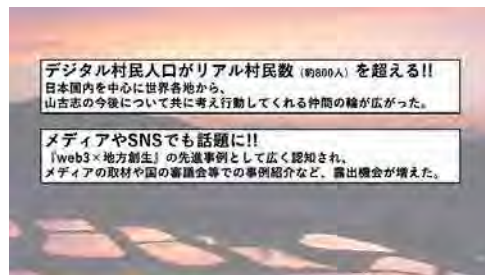
「NFT×限界集落～デジタル村民と挑戦する新たな村づくり～」

山古志DAO

主たる分野：その他

主な実施地域：新潟県長岡市山古志地域

山古志発祥の錦鯉をシンボルとしたNishikigoI NFTを発行（山古志地域のデジタル住民票の意味合いを含む）。山古志を中心としたボーダレスな関係性を育み、立場や物理的制約を超えたフラットな共同体（山古志DAO（仮想共同体））参画を可能としている。



「平均年齢67歳」日本初のシニアeスポーツチーム

株式会社エスツー

主たる分野：その他

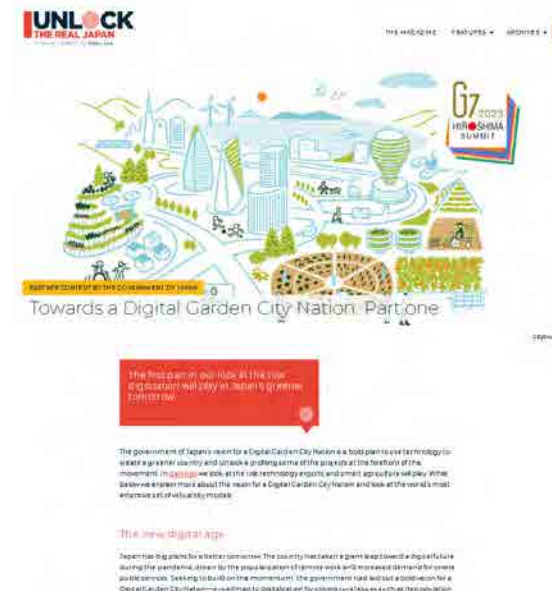
主な実施地域：秋田県

「孫にも一目置かれる存在」を目指して活動する日本初シニアeスポーツチーム。メンバーは、プロを目指してeスポーツに取り組むほか、「ドットコムマスター ベーシック」で8人合格するなど、eスポーツを入り口として「デジタルデビュー」を果たしている。



1. 官邸国際広報室との連携

- CNBCアジア “Channel Japan” (令和4年11月放送)
- Japan Times (令和5年1月14日発行) (ダボス会議でWeb記事のQRコードを設置)
- NIKKEI Asia (特集号 “UNLOCK” (G7広島サミット関連広報) (令和5年2月28日公開)



2. デジタル庁との連携

- G7デジタル技術大臣会合（4月29日～30日 於：群馬県高崎市）に際して展示（動画の放映等）を予定



デジタル田園都市国家構想総合戦略（令和4年12月23日閣議決定）（抜粋）

第2章 デジタル田園都市国家構想の実現に必要な施策の方向

2. 政策間連携の推進

⑧海外発信・展開に関する施策との連携

大阪・関西万博や国際的なフォーラムなど、デジタル田園都市国家構想に関連した国際的なイベント等の機会を捉えるとともに、日本の様々な魅力を海外に発信するクールジャパンなどの取組等とも連携し、デジタル技術の活用により地域の魅力や持続可能性の向上等を実現している地域づくりの事例などのデジタル田園都市国家構想のモデルとなる取組を海外に発信・展開する。

知的財産推進計画2022（令和4年6月3日決定）（抜粋）

III. 知財戦略の重点8施策

8. アフターコロナを見据えたクールジャパン（CJ）の再起動

（2）CJ戦略の再構築に関する関係省庁の取組

④発信力の強化

（施策の方向性）

- デジタル田園都市国家構想を踏まえ、地方におけるデジタル技術を活用したCJ関係者の連携や世界への情報発信の取組を推進する。

（短期、中期）（内閣府、内閣官房、総務省、外務省、関係府省）